

小児用COVID-19ワクチン 両親/保護者が知っておくべきこと

COVID-19ワクチンは、生後6ヶ月以上のすべての方々が接種できます。

なぜ子供にワクチン接種が必要なのですか？

パンデミックが始まってから、米国では1500万人以上の子どもたちがCOVID-19に感染しています。新しいCOVID-19の変異株の感染者数が急に増え、若者のCOVID-19での入院件数がピークに達しています。

治験により、このワクチンは若者のCOVID-19感染を防ぐのにとっても効果が高いことが証明されています。子供がCOVID-19で重症になる、入院する、または死亡する可能性ははるかに低くなります。

ワクチンについて若者や家族の方と話す際の心得として、こちらのワクチンについて話す際のガイドをご覧ください。

どうすればうちの子供はワクチンを受けられますか？

Washington州では、18歳までの子どもや若者は、推奨されている全てのワクチンを無料で受けられます。お子さんの通っている小児科医またはかかりつけ医に、COVID-19ワクチンが接種できるかをお尋ねください。

かかりつけの医療機関がないご家庭の場合、**Help Me Grow WA Hotline (1-800-322-2588)** へお電話、または、**ParentHelp123.org**のサイトにて、ワクチン接種ができる医療機関、クリニック、またはその他の健康リソース情報が得られます。このサービスは無料です。言語サポートもご利用いただけます。

また**VaccineLocator.doh.wa.gov**では、フィルター機能を使って、ご近所で小児用ワクチンを接種できる場所をリストから探すことができます。

このワクチンは家庭でどう役に立ちますか？

COVID-19ワクチン接種で、お子さんを病気から守ることができます。つまり屋内での集まりを開いたり、出席したりすることがさらに安全になります。

ワクチンを接種すれば、お子さんは更に安全でいられますし、また、ご家族の皆さんも守られることとなります。



しっかりと予防するため、ご家庭ではその他推奨されている感染防止策を引き続き行ってください。

子供はどのワクチンを接種すればいいですか？

子どもは全員、少なくとも2回のワクチン接種を受けるよう推奨されています。その時の状況によって、さらに追加の接種が推奨される場合があります。

- 生後6ヶ月～4歳までの子供は、Pfizerの接種初回分を3回、またはModernaの接種初回分を2回
- 5歳～11歳の子供は、接種初回分を2回
- 12歳～17歳の子供は、接種初回分を2回

2回の接種済みで、中程度または重度の免疫不全のある子供は、2回目の接種を受けてから28日後に追加で1回接種を行ってください。5歳以上の子供は全員、ブースター接種を受けてください。これ以外のグループに該当する人も、今後、追加の接種が推奨される場合があります。



質問がある場合：



こちらをご覧ください：[VaccinateWA.org/kids](https://www.vaccinatewa.org/kids)

こちらまでお電話ください：1-833-VAX-HELP (1-833-829-4357)に電話して、#を押してください。



言語サポートもご利用いただけます。

Vaccinate WA

CovidVaccineWA.org

COVID-19は、本当にうちの子供にとって危険なのですか？

大人に比べ、COVID-19に感染する子供の数は少ないですが、子供の場合には以下のことが起こる可能性があります。

- COVID-19の原因ウイルスに感染するかもしれません
- COVID-19で具合が悪くなる、または死亡するかもしれません
- COVID-19を他の人にうつすかもしれません
- 「コロナ後遺症」や、MIS-Cと呼ばれる危険な炎症性の病気など、COVID-19が原因で重大な合併症を発症するかもしれません

ワクチンは、この年代の子供にはほとんど副作用がないとされています、また彼らはワクチン接種によって病気をしっかりと予防できます。ワクチンのメリットは、COVID-19にかかるリスクよりもはるかに上回っています。

うちの子供へのワクチン接種は安全でしょうか？

はい、ワクチンは子供に対してとても安全であるとみなされています。若者を対象にしたワクチンの治験では、重大な副作用の例は見られませんでした。研究は進んでいます、またあらゆる危険信号を早めにとらえるため、米国には非常に強力なワクチン安全システムがあります。

子供のワクチン接種で一般的な副作用にはどのようなものがありますか？

子供がCOVID-19に感染した場合の健康へのリスクは、ワクチン接種の副作用のリスクよりもはるかに高いです。

他の予防接種と同様、このワクチンの最も一般的な副作用としては、腕の痛み、疲労感、頭痛、筋肉痛などがあります。通常これらの症状は、軽いものです。

治験では（英語のみ）、子供への副作用は1回目よりも2回目接種後のほうが多く報告されました。副作用の程度は、一般的に軽～中程度くらいで、ワクチン接種後2日以内に起こり、ほとんどの場合は1日か2日以内に無くなりました。

予約した接種に行く時、子供は何を持って行けばいいですか？

18歳未満の子供がワクチンを受ける場合には、ほとんどのケースで両親または保護者の同意が必要になります。どのような形の同意が必要になるのか、ワクチンを接種する場所で質問してください。

診療所では、子供のID、保険カード、またはSocial Security number（社会保障番号）を聞かれるかもしれませんが、必ず示さなければいけないものではありません。

米国市民以外の子供もワクチン接種を受けることができます。ワクチン接種場所で接種希望者が滞在資格について尋ねられることはありません。個人情報公衆衛生上の目的でのみ使用されます。

さらに質問があります。どうすればいいですか？

さらに質問がある場合、[VaccinateWA.org/kids](https://www.vaccinatewa.org/kids)のウェブサイトをご確認ください。お子さんのかかりつけの医療機関に相談してもよいでしょう。